

(一社)甲府青年会議所2023年度

年間事業計画書(案)

財務室	広報メディア委員会	委員長 名執 太貴
-----	-----------	-----------

1. 基本理念

広報活動を通じて交流の好循環をつくり、ファンを獲得することで、組織の発展につなげる。

2. 事業名・事業目的/内容・予算・開催月

事業名	事業目的 / 内容	予算	開催月
1. 広報メディア事業	各種メディアの効果的な活用と地域住民に対する双方向な広報活動の展開により認知度を向上させ賛同者を増やす。 ・取材・記録・保存 ・ホームページ運営 ・SNS発信 ・フェイスペイント	250,000	通年
2. 4月第二例会 (創立記念)	(一社)甲府青年会議所の創立記念を祝うとともに、シニア会員との交流を行い、関係を強固なものにする例会を開催する。	550,000	4月
3. 12月第二例会 (アワード・納会)	(一社)甲府青年会議所の一年間の活動を振り返り、組織に誇りがもてる機会とするとともに、本年度の締めくくりの場となる例会を開催する。	50,000	12月
予算合計		850,000	

参考資料一覧

	資料名称
01	基本理念作成シート

審査、協議、及び審議指摘事項

● 第01回財総予定者会議 ●開催日 2022年09月15日(木曜日) ●審査

	指摘・質問	対応
01	開催月の段落を修正してください。	段落を修正しました。
02	4月例会(創立記念)の事業目的 / 内容につき、一文となっています。句読点を挿入し読みやすく修正してください。	読みやすくなるように修正しました。
03	事業目的 / 内容について「御」は不要ですので修正してください。	「御理解、御協力」を「理解、協力」に修正しました。

● 第01回三役予定者会議 ●開催日 2022年09月22日(木曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念の「歴史や伝統を発信」は広報メディア委員会として重要な項目ではないと思います。再検討してください。	現状、ファンの獲得という部分ができていないと考え「双方向な広報活動を積み重ね、(一社)甲府青年会議所の認知度を向上させ、ファンを獲得する。」に変更いたしました。
02	地域住民との交流のイメージを教えてください。	ホームページ・SNSを使用したコミュニケーション及びフェイスパイント事業を通した直接的な交流を想定しています。
03	新しい広報活動とはどのようなことを考えていますか。	既存のSNSを使用し、丁寧かつ細やかな広報の発信を行うため「丁寧な広報活動を展開する」に修正しました。
04	双方向な広報活動と新しい広報活動がつながりません。再考してください。	「より丁寧な広報活動を展開する。」としました。
05	4月例会のシニアクラブ会員との交流とはどのようなことを考えていますか。	現役会員とシニアクラブ会員の席を混在させ、会話等との交流の機会とする。
06	「組織の基盤をつくる。」とありますが、基盤の意味を踏まえ再考してください。	「組織の基盤」は(一社)甲府青年会議所の全体をさすと考え、「認知度を向上させ、ファンを獲得する。」と修正しました。

● 第01回臨時三役予定者会議 ●開催日 2022年09月26日(月曜日) ●協議

	指摘・質問	対応
01	4月例会の事業内容のなかの「いただく」をひらがなにします。	「頂く」を「いただく」に修正しました。
02	12月例会事業目的に(アワード・納会)と担当する例会を記載してください。	上記部分に(アワード・納会)を追記しました。
03	コアのファンとは、どのような層か教えてください。	実際に事業に参加してくださる方や活動を発信(リツイート)してくださる方をファンと捉えています。
04	コアなファンが増えることによってどのようになるのか教えてください。	一般参加のある事業・例会の参加率の向上やファンの方からの声掛けによる会員の増加に繋がると考

	指摘・質問	対応
		えています。
05	認知度がどうやって上がったか、わかる指針を教えてください。	過去のホームページ・SNSの閲覧件数や一般参加のある例会・事業の参加率で考えています。
06	広報メディア事業「より丁寧な」はどのような広報活動になるのか教えてください。	発信して終わりではなく、反応いただいたとコミュニケーションが取れる広報活動と考えています。
07	12月例会「より組織を愛する」とあります。「より」をつけることによって今までがよろしくないと捉えられる可能性があるのでは、文言を再考してみてください。	「より」の部分が文章として適切ではないと考え、削除いたしました。
08	上程の中で委員長が発言していた4月例会の説明がよかったので、表現を上程で行ったことに変更してください。	4月例会の事業目的を「(一社)甲府青年会議所の創立記念を祝うとともに、歴史と伝統をシニア会員と振り返る中で、交流を深める例会を開催する。」と変更いたしました。
09	予算について4月例会の会場費が44万円とありますが、具体的なイメージがあるのでしょうか。	現役会員とシニア会員の席の混在を考えていますのでスペースのある会場を想定しております。
10	ホームページは運営企業を変えるなど、具体的にイメージを教えてください。	まだ運営企業を決めるまでに至っていませんので検討しているところですが、地域の皆様との交流を目的とした広報活動を行いたいと考えていますので、より魅力が伝わりやすいデザインのホームページにしたいと考えています。

● 第02回理事予定者会議

●開催日 2022年9月30日(金曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	双方向な広報活動で認知度を向上させるプロセスを教えてください。	SNSを例に挙げると、こちらの投稿に反応していただいた方にコメントをしたり、アクションを起こしたりと双方にコミュニケーションを取っていきたいと考えております。また、フェイスペイントの際も委員会独自のアンケートを作成し、意見や質問の吸い上げを行うなどの交流を考えています。
02	(一社)甲府青年会議所を知っている人からファンにする方法を教えてください。	ホームページ、SNS発信を積極的かつ、細やかに行い、フェイスペイント事業等を通して地域の皆様と接することで知っている人から(一社)甲府青年会議所のファンへ変化させていきます。
03	委員長の考えるファンの定義を教えてください。	SNSのフォローはもちろんですが、実際に事業や例会に参加していただける方。また、シニアクラブの先輩や現役会員についても今以上に組織を好きになってほしいと思います。
04	ファンになった人は組織にどのようなメリットをもたらすのか教えてください。	外部参加の事業への参加者の増大や外部からの候補者の紹介など会員拡大の部分にも繋がると考えています。

● 第01回グループ予定者会議

●開催日 2022年10月11日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	PRと広報の違いを考え、基本理念を検討してください。	広報は一方的な発信を行う意味があり、双方向な広報活動を積み重ねは、意味が異なると判断しました。手法になりますので[(一社)甲府青年会議所の認知度の向上と共にファンを獲得することで、組織の発展につなげる。]に基本理念を変更いたしました。

02	4月例会の事業目的 / 内容について、行動に重きが置かれています。先を見据えて再考してください。	交流を目的とし[(一社)甲府青年会議所の創立記念を祝うとともに、シニア会員との交流をおこない、組織を超えた例会を開催する。]に変更しました。
----	--	--

● 第02回財総予定者会議

●開催日 2022年10月13日(木曜日)

●審査

	指摘・質問	対応
01	12月例会を卒業式とアワードに日程を分割しました。12月第二例会(アワード・納会)に変更してください。	12月第二例会(アワード・納会)に変更しました。
02	広報メディア事業の外注費はどのように考えていますか。	ホームページ作成費と考えています。
03	4月例会、シニアクラブ会員との交流のイメージを教えてください。	座席を会員とシニアクラブ会員を混在させることで過去の体験や現在の活動について話し合いを行う交流を考えています。
04	フェイスペイントの回数を教えてください。	現在、ヴァンフォーレ甲府5回、クインビーズ1回で考えておりますが、担当者と打ち合わせを進めています。
05	取材・記録・保存の方法について教えてください。	事前の事業・例会内容と主題のヒアリング、各事業及び例会の内容を映像として引き継ぐための写真又は動画の撮影、Google Workspaceを利用したクラウド上へのデータ保存を考えています。
06	ホームページのバナーと例会報告の記事の作成は広報メディア委員会でしょうか。教えてください。	各会議体及び委員会より資料、データを提供を受けた上で広報メディア委員会が作成すると現時点では考えています。
07	12月第二例会、組織に愛着とはどのような状態でしょうか教えてください。	意欲的に活動をおこなっている状況や組織での活動等を会員が自ら発信して頂いてる状況と捉えております。

● 第02回三役予定者会議

●開催日 2022年10月17日(月曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	双方の広報活動を消した理由を教えてください。	双方向な広報活動という文言が手法になっていた為目的になるよう変更致しました。
02	当初想定していた広報内容と変更はありますか。	基本理念から双方向という文言はなくなりましたが、広報内容としては変更はありません。
03	会員拡大以外の発展の意味を教えてください。	一般参加のある事業・例会への参加率の向上や、口コミによる認知度の向上へのサイクルが生まれると思います。
04	4月例会の事業目的はどのように基本理念に関わるか教えてください。	シニア会員と現役会員の交流を深めることにより、シニア会員からも発信をおこなってもらい、認知度の向上、組織の発展につながっていくと考えております。
05	以前の双方向な広報と記載されていましたが。活動の内容に変更はありますか。	広報事業にあります積極的な広報活動という部分に含まれております。
06	積極的な広報と記載するのであれば双方向な広報以外の要素を教えてください。	フェイスペイント事業や他事業において、次回、開催の案内や情報、SNSでの情報発信の回数を増やしていこうと考えております。

● 第02回臨時三役予定者会議

●開催日 2022年10月23日(日曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	通じて、の句読点を削除してください。	句読点を削除しました。
02	03. 12月第二例会の記載を、12月第二例会(アワード・納会)に変更してください。	12月第二例会(アワード・納会)に変更しました。
03	基本理念に好循環と記載がありますが、委員長の考える好循環とはなんですか。	交流、認知度、愛着の相互作用によりファンになっていく循環を考えています。
04	認知度向上などからファンにつながるとありますが、広報メディア委員会がおこなう最終目的を教えてください。	例会・事業を通してファンを獲得することで、一般参加者の向上・会員拡大・賛同者を増やすことが組織の発展につながると考えています。
05	広報メディア委員会が単独で行うことだけではなく、会員を巻き込むことを考えているか教えてください。	事業ではフェイスペイント、4月例会ではシニアとの交流、12月第二例会では会員同士の交流などを考えています。それがファンの獲得に必要なだと考えています。
06	広報メディア事業の事業目的が、認知度向上のみになってしまっているの、ファンの獲得に到達しているのか分かりづらいので記載を再考してください。	再考させていただき、認知度の向上し賛同者を増やすことが必要と考え、「各種メディアの効果的な活用と地域住民との交流をもとに、積極的な広報活動を展開し認知度を向上させ賛同者を増やす事業を開催する。」と変更しました。

● 第03回理事予定者会議

●開催日 2022年10月27日(木曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	好循環のサイクルの中にファンが含まれるか教えてください。	好循環の中にはファンも一定数含まれていると捉えています。好循環をより強く回すための原動力と考えており、最終的には広報を通じて一緒に活動していただける方を発掘することができれば組織の力になると考えています。
02	12月第二例会と基本理念との関わりを教えてください。	会員対象の例会となりますが、愛着をより強く持っていただく事により、会員の皆様には甲府青年会議所に所属している誇りを感じていただきたいと考えています。
03	何人くらいファンの獲得をしたいか教えてください。	広報活動を通じて1人でも多くの賛同者を得て、会員拡大につなげたいと考えています。
04	ファンの定義を教えてください。	実際に事業に参加して下さる方や活動を発信(リツイート)して下さる方をファンと捉えています。
05	各種メディアの効果的な利用は例年とどのように違いますか。教えてください。	SNSでの一方的な発信に止まらず、双方向な情報のやり取りを行っていきたいと考えております。

● 第02回合同三役会議

●開催日 2022年11月05日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	4月例会の記載を4月第二例会と記載してください。	4月第二例会と記載を変更しました。
02	4月例会ですが、広報の委員会が担当するのに内向きに感じます。単純にシニアとの交流だけだともったいないので、一般の人との交流も考えていいと思います。	一般参加者を呼ぶのではなく、近年参加されていなかったシニア会員と現役会員が交流を行う事で今よりもファンになってもらう機会としたいと考えています。
03	4月例会でシニアとの関係を強固にするとどんな効果があるか教えてください。	関係を強固にすることにより、シニア会員からも拡大候補者の紹介を得たり、事業・例会の参加率が向上すると考えています。
04	12月第二例会の愛着とはどんなイメージです	愛着をより強く持っていただく事により、会員の皆様には甲府青年会議所に所属している誇りを感じて

	か。一年の終わりに愛着が沸くのは遅いのではないのでしょうか。	いただきたいと考えていましたが、事業目的に愛着よりも誇りが適切と考え、「(一社)甲府青年会議所の一年間の活動を振り返り、組織に誇りがもてる機会とするとともに、本年度の締めくくりの場となる例会を開催する。」に変更しました。
05	HPやSNSの確認は誰がするのか教えてください。	担当室長及び専務理事が確認いたします。
06	双方向の情報を確認するのは膨大だと思いますがその点どのように考えているか教えてください。	SNSやホームページのアップに関するマニュアルを作成し、委員会に共有しメンバー全員で確認していきます。

● 2022年度第12回理事会

●開催日 2022年11月08日(火曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01	基本理念の「広報活動を通じて交流の好循環をつくり」の好循環とは、どのようなことなのか教えてください。	広報活動を通じて、地域の方との交流を増やし、JCI甲府の活動に賛同を得ていただき、一緒に活動する仲間が増え、組織の発展につながっていくと考えています。
02	広報は、こちらから投げかけるだけの一方通行なものだと思います。ファンを獲得するという表現に少し疑問を感じます。	一方的に発信していくだけでは、賛同していただくのは難しいと考えています。コンプライアンス等を守って積極的に投げかけることによって、拡大につながったり、新たな団体との交流につながると考えています。
03	広報メディア事業の、地域住民に対する双方向な広報活動とは、地域の方からも広報に来てもらうということでしょうか。	お互いにアクションし合うということが、双方向の広報活動であり、交流の好循環になると考えています。

● 第03回財総予定者会議

●開催日 2022年11月11日(金曜日)

●審査

	指摘・質問	対応
01	前回の今年度の理事会にて双方向が難しいと意見がありました。双方向というイメージを定着させるのは難しいと思います。いま一度どのように行うのかを教えてください。	SNSなどで相手方のアカウントでの投稿にコメントを入れたり、いいねをしたりなどのアクションをおこしていきたいと思います。
02	個別計画書の中ではSNSのいいねを返す、リツイートの方及びチェック対策を検討してください。	SNSの担当割を委員会で決めてありますので、各担当者が対応いたします。また、チェック体制に対しては委員長、室長、専務理事にて担当致します。
03	予算概求案を修正してください。	修正しました。

●第03回三役予定者会議

●開催日 2022年11月19日(土曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
01		
02		
03		
04		
05		

● 第04回理事予定者会議

●開催日 2022年11月25日(金曜日)

●協議

	指摘・質問	対応
--	-------	----

01		
02		
03		
04		
05		